



# 小暮ひろし市議会報告 (第19号)

〒327-0824 佐野市馬門町1597 ホームページ: <http://www.kogure-hiroshi.com> TEL・FAX: 0283-23-8263 E-mail: kogurehi@sctv.jp

## 紙面

- ・ 政友みらい行政視察(10月1日～3日)
- ・ 焼津市消防防災センター視察
- ・ 東日本震災地区の旅行
- ・ 第5回 佐野市定例議会(12月6日～20日)

### 政友みらい行政視察(宮古島市、名護市)

参加者: 篠原一世, 山菅直己, 藤倉義雄, 大川圭吾, 井川克彦, 亀山春夫, 斉藤弘, 小暮ひろし以上8名

2日(水) 宮古島市「スポーツ誘客ブランドについて」

宮古島市は人口約48,800人で、13の島からなり、台湾中部とほぼ同じ緯度に位置しており、平均気温も24.6℃と高い。

温暖な地の利をいかして、観光とスポーツに力を入れており、観光文化スポーツ局を設けて、観光客とスポーツ関係客の取り込みに力を入れている。

特に、次の2点に感心しました。

1点目は、羽田からの大型飛行機の直行便が着陸できる新空港を2013年3月完成させ、格安航空機も入り、観光客の増加を図っている。

2点目は、温暖な気候の地に、施設の整備を図り、おもてなしの心で誘客を図っている。特に、以下のような施設を準備していました。

- ・ プロ野球用としての野球場、室内練習場
- ・ サッカー場3面、屋内フットサル場1面
- ・ 陸上競技場(400m 8レーン) 等

大きな効果を得るためには、大きな事業も行わなければならない、と感じました。



市で整備した野球場

### 東日本震災地区旅行

家族旅行をかねて、東北地方に行ってきました。(11月12日～14日)

・ 陸前高田市: 陸前高田市には、3年前に総務常任委員会で『防災対策』について視察に行ったところ。防災無線を昭和58年に整備し、無線が届かないところには、個別の無線機を配布していました。色々勉強させて頂いた市です。

海岸には約5mの防波堤があり、10mの波には対応出来ていない、と説明を受けたことが記憶に残っています。家も松も無く全く変わっていましたが、住む家と安全な街を早く建設していただきたい、と痛感しました。

・ 雄勝町: 大震災後の5月7日、被災していた庁舎に硯(すずり)用の石を回収するボランティアに参加したところ。す。

庁舎も解体されて更地となっており、早く安全な庁舎の復興を祈るばかりです。



雄勝町庁舎跡地

### 焼津市消防防災センター視察

佐野広域消防議会議員小暮ひろしは、焼津市の消防防災センターの行政視察を行いました。

人口約15万人の焼津市と藤枝市は、平成25年3月に志太広域消防組合を組織。大規模化・特殊化災害に対応するための国の指針では、人口が概ね30万人以上の規模の消防体制がふさわしいとしている。

海側の焼津市と内陸側の藤枝市が組合を作り、適正規模の消防組織を構築したことは意義あることである。

注目点として、以下の2点を示します。

(1) 通信情報指定室は、海拔約16mの3階部分に設け、最新のデジタル無線システムを採用。緊急車両の位置、火災現場の映像、車両への地図や文書送付、現場との直接交信など、適格な情報交換が可能となり、火災や救急の対応も早くなったとのこと。

(尚、佐野市でも、新消防庁舎が完成する計画の平成28年にはデジタル無線システム化になると思います。)

(2) 現在、志太広域消防組合は人口約29万人、佐野地区消防組合は人口約14万人で構成されている。そして、常備消防費も2,715百万円と1,988百万円であるが、1人当たりの消防費は約9千円と約16千円となり予算額に約40%の差がみられた。(市の広さが影響?)

## 第5回 佐野市定例議会(12月6日~20日)

今回の第5回定例議会では、(1)から(3)の議案が提出され、全て可決されました。

- (1) 条例の改正・規約変更等 22件
- (2) 各種施設の指定管理者の指定 5件
- (3) 補正予算 14件
- (4) 一般質問 (質問者16名)
- (5) 陳情1件

### (1) 条例の改正・規約変更等 22件

・消費税法及び地方税法の改正に伴う関係条例の整備についての条例改正で、消費税が8%になったときの使用料等が定められました。従来より、消費税分の3%が高くなります。ただし、10円未満の場合は、値上げは0円となります。

佐野市の手数料、公民館利用料や体育施設使用料等佐野市関係の料金が全て関係します。

・佐野市税条例の改正についての条例改正では、55歳を超える職員の昇給は、勤務成績が特に良好な場合に限られました。(民間に合わせた状況です。)

### (2) 各種施設の指定管理者の指定 5件

次の5施設の指定管理者が決まりました。

- (1) 佐野市市民活動センター (63,000千円/年,5年)
- (2) 佐野駅前自転車駐車場 (48,595千円/年,5年)
- (3) 佐野市あきやま学寮等 (48,500千円/年,5年)
- (4) 佐野駅前交流プラザ (152,227千円/年,5年)
- (5) 佐野市営住宅等 (193,180千円/年,3年)

市営住宅等の指定管理においては、24時間体制による対応ができるように改善している。

### (3) 補正予算 14件

平成25年度佐野市一般会計補正予算(6号)の補正額は約2億円増で、予算額476億円の約0.4%増でした。

主な内容として、運動公園プール修理費約0.56億円、救急自動車約0.4億円、庁舎基金1.6億円。

特別会計と企業会計の補正がありました。合計で約0.2億円と微増でした。

主な内容として、市民病院の入院ベットを増やすための備品代0.27億円。

☆☆☆☆☆☆

クロマツパートナーの会 in さの



- ・黒松の苗木を1年間育成(4本預かりました)
- ・いわき市への植林(平成25年11月30日実施)



議会終了後に、さのまるとの記念写真(12月20日)

### (4) 一般質問 \*\* 小暮ひろし \*\*

#### ① まちの活性化について

佐野市においても、観光立市、スポーツ立市を掲げて活性化を図ろうとしており、非常に期待しているところです。そのためには、やはり、キーポイントとなる物を整備し、来客が多くなる様にして行かねばならないと思います。

まちの活性化に対し、ポイントとなる今後の取り組みについてを質問。

(答弁) 市民・企業・行政が一体となったオール佐野で、ソフト・ハードを生かした取り組みが必要。ゆるキャラ、重点施策である観光・スポーツ立市を進め、おもてなしの心を持って来訪者を迎えることが大切と考えている。

#### ② 駐車場整備について

現在、新庁舎の建設工事が急ピッチで進められているのが見てとれます。新庁舎建設と同時に、市民と公用車(145台)の駐車場の完成が必要だと思います。

現在、どのような状況になっているかを質問。

(答弁) 高砂町駐車場は、市民と公用車用として考えており、公用車については、更に、他の場所も考えている。

公用車の台数については、行先や実態時間を調査中であり、適正な車両配置に努めたい。

#### ③ 安全な道路維持について

今回の台風26号では、飯田町のJA佐野農協東側の道路が冠水し、通行止めとなった。道路冠水による通行止めは何か所くらい発生したのでしょうか。そして、このような道路の冠水対策をどの様に推進しようとしているのかを質問。

(答弁) 3か所(アグリ東側、飯田町光永寺西側、吾妻アンダー)の冠水があり、側溝整備や雨水を溜める施設が必要。今後、秋山川等の河川の改修工事、三杉川の浚渫工事、県との排水路整備を進めて行く。

### (5) 陳情 1件 (継続審議)

「子宮頸がん検診対策の充実」を促進し、HPV予防ワクチン接種事業の一時中止を求める意見書提出に関する陳情